

## ●指導のポイント

本校の道徳教育の研究主題は、「自己を見つめ、人としての生き方について考え、よりよく生きようとする力を育む道徳教育の創造」である。本校では、問題解決的な学習過程において、児童が問題を自分のこととしてとらえ、道徳的諸価値の理解を深め、考えたことを発展的に生かしていこうとする意欲が高まることを大切にしている。そのための指導のポイントは、次の通りである。

### 問題解決的な学習 ＝問題解決の過程の工夫＝

#### 生活場面から問題を設定する 指導過程

##### 問題の発見

アンケート結果や生活の場面から問題に気付かせる。

##### 学習課題の設定

問題を道徳的価値の観点から道徳的課題として設定させる。

##### 問題を支えている条件の分析

問題が発生した原因の分析、それに関わる人間関係やその心情を考えさせる。

##### 問題解決についての思考

道徳的課題に対して、多面的・多角的に考えさせる。  
その過程で考えたことを、自分との関わりで考えさせる。

#### 教材の中から問題を設定する 指導過程

##### 問題の発見

教材文の内容から問題を見つけさせる。

##### 問題を支えている条件の分析

問題が発生した原因の分析、それに関わる人間関係やその心情を考えさせる。

##### 学習課題の設定

問題を教材から具体的課題として設定させる。

##### 問題解決についての思考

具体的課題の解決方法を考えさせる。  
具体的課題の解決方法に共通する道徳的価値について考えさせる。

#### 問題の解決

道徳的価値の補充，深化，統合を図らせ，道徳的課題に対する考えを再構築させる。

#### 発展

再構築した道徳的価値を自分の生き方につなげ，生活に生かそうとする意欲をもたせる。